

これまで

- 農作業の省力化・生産コストの低減を目指して農地の大区画化を進めてきました
- 水田地域では担い手への農地集積・集約化が進んできています
- 大規模な経営体も増えてきています

しかし、様々な課題も・・・

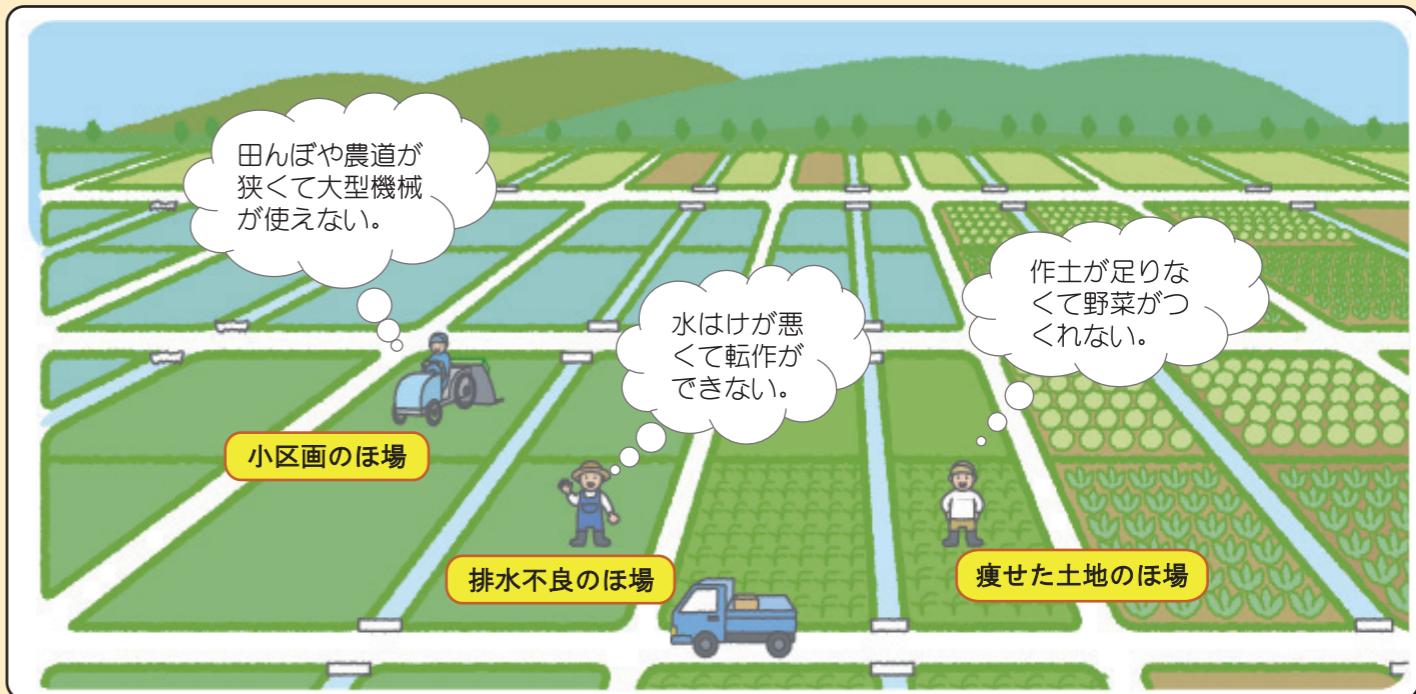


これからは

- 水田に野菜や果樹等の高収益作物を導入して、所得を向上する必要があるのでは・・・
- 労働力不足に対応するため、農業機械の効率的な利用により省力化を図る必要があるのでは・・・

そこで、水田を畠やりんご園にして高収益作物を作付けしている農家さんに聞いてみた

(※水田をキャベツ畠・りんご園へ転換した農家さん8戸からの聞き取り)



水田を畠や樹園地にする3つのポイント

・水はけを良くしよう

- ✓ 溝掘り(明渠)やほ場に傾斜を付けて地表の排水性を向上
- ✓ 暗渠排水により地下の排水性を改善

・作物に適したほ場にしよう

- ✓ 作土がうすい場合は土を搬入
- ✓ 作物に適した土壤に改良

・機械を導入して農作業を省力化しよう

- ✓ 畦畔を取って区画を拡大

これで将来の農業経営も安心だ。

